

## その他

「非侵襲性異常ヘモグロビン測定に係る疑義について」

## 救急救命士による

### 「非侵襲性異常ヘモグロビン」の測定について

- パルスCOオキシメーターとは、非侵襲的かつ連続的に異常ヘモグロビンの測定を行うものであり、使用方法等は「救急救命処置の範囲等について」(平成4年3月13日付け指第17号)の別紙1の(14)で記されているパルスオキシメーターと実質的にその構造等は変わらない。
- これまで救急救命士がその使用を認められてきたパルスオキシメーターと同様に、救急救命処置の範囲として認めてはどうか。

## 課題

- 異常ヘモグロビンの測定を行うための教育体制の整備、MC体制の整備が必要。
- 救急救命士が異常ヘモグロビンの測定を行い、その結果をもとに搬送先医療機関を決定する体制の構築が必要。